

# えりもしやくなげ



発行者 教育長 川上弘美 代01466-2-2525

http://www.town.erimo.lg.jp/section/

kyouiku/sg6h94000000pqh.html

## 庶野小学校で一日防災地域学校、3・4年生は安全マップを生かして、防災マップをさらに作製しています

○庶野小学校では、10月7日に一日防災地域学校を実施しました。

○当日は、気象庁の方にも来ていただき、津波の発生の仕組みについて学び、そのあと、津波を想定して学校横の坂を上って安心な場所に移動しました。保育所では園児も含めて避難の様子をビデオで見ました。

○後半は、下校して今日の学習したことを各学年ごとに振り返りカードにまとめました。

○3・4年生は、昨年度作成した交通にかかわる安全マップを生かして防災マップづくりを行いました。



防災マップづくりに取り組む3・4年生

## 「防災教室ふりかえりカード」から

2年 もろはし りんか

『一日ぼうさい学校でわかったこと』

今日は、一日ぼうさい学校があって、いろんなことがまなべて、よかったです。

とくに、まず自分からにげる人になることだったり、かぞくみんなといっしょににげられないかもしれないから、ぼく、わたし、一人でもにげるってということがわかりました。あとは、じしんがおきたらどんだんたかいところに行くことがわかったので、わすれずに、ほんとにあったときでも、このことをもとにしていのちをまもりたいです。

あとは、みんながんばっていたのでよかったです。

1年 さとう さなみ

一日ぼうさいがっこうでべんきょうになったことは、つなみがきたら、たかいところになげることがわかった。そのことがくんれんのできたのでよかったです。

## 子供たちの鉛筆の持ち方が気になります

○文字を丁寧に書くことや美しさは日本人にとって大切な資質となります。

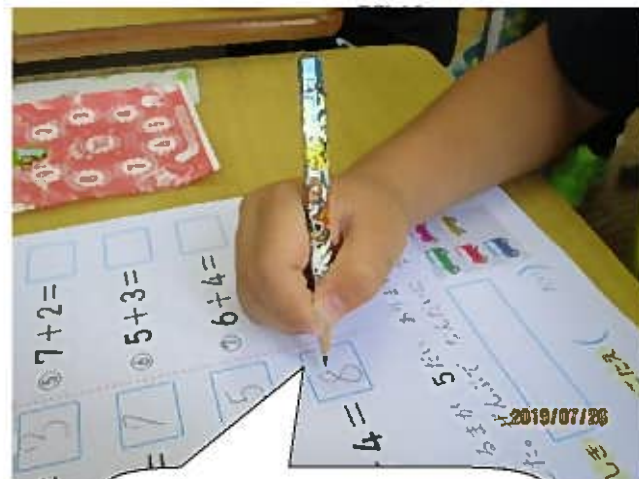
- ・小学校を訪問して授業を参観するとき、児童生徒の鉛筆の持ち方がとても気になります。
- ・なぜ、正しい持ち方が求められるのか。
- ・特に、保護者の方には小学校に入学時や低学年の段階で正しい持ち方を身に付けるよう、学校でも指導しますが保護者の皆様にも指導の

徹底をお願いします。

・特に家庭では、箸やスプーンの持ち方からの出発します。そのことの延長線上として位置付けてをお願いします。

・正しい持ち方は、筆順や美しい字体の源であります。ぜひとも、見直してください。

○なお、矯正には写真のようなダブルクリックで十分です。一度試してください。



鉛筆の正しい持ち方の見本です  
(えりも小学校1年生児童)



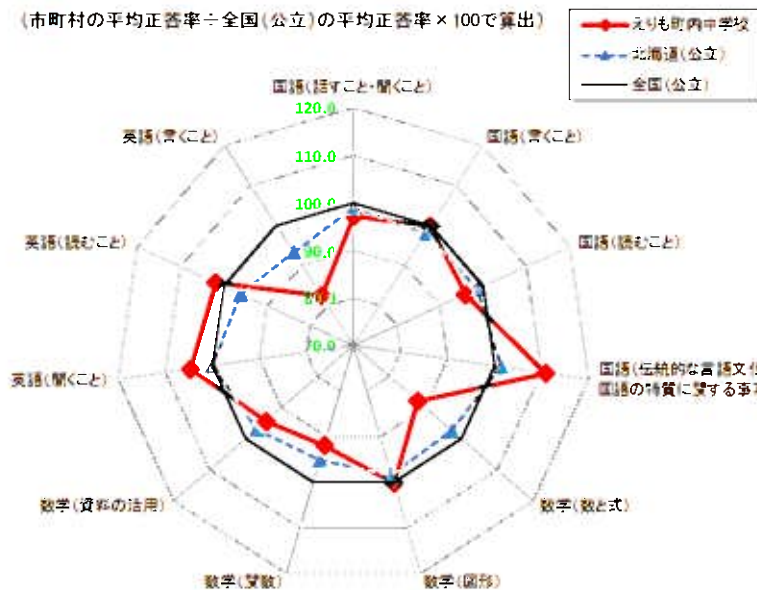
矯正の器具もありますが、ダブルクリックを生かして矯正できます

# 平成31年度全国学力・学習状況調査のえりも町内中学校の状況と学力向上策

## 【教科全体の状況】

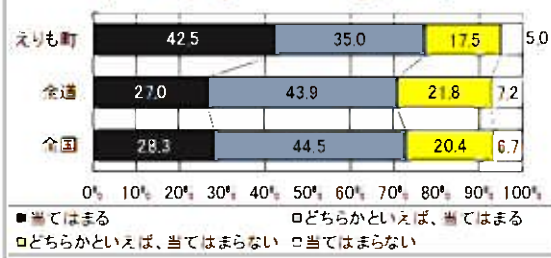
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

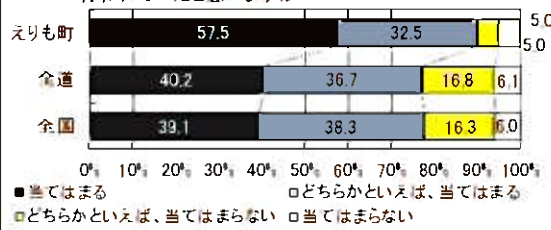


## 【生徒質問紙調査】

生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思えますか

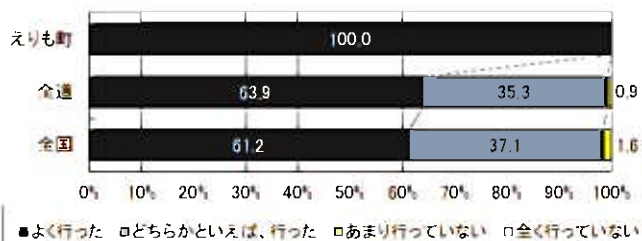


授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていたと思えますか

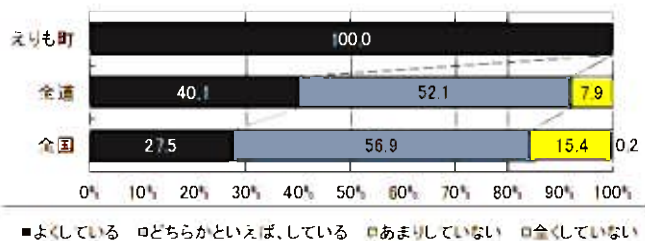


## 【学校質問紙調査】

国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか



学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 数学では、「図形」で全国を上回っている。</li> <li>○ 英語では、「聞くこと」「読むこと」で全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業をよく行ったことにより、国語の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしたことにより、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業をよく行った。</li> <li>○ 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 町の学力向上策として、幼・小・中・高の連携による外国語教育の充実を図ったことにより、「授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動が行われていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回るとともに、英語の「聞くこと」「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul>

## 【えりも町の学力向上策】

- ◎ えりも町授業改善の方策(学習規律の確立、板書とノートの連動、まとめの位置付け、家庭学習の習慣化)による授業改善の推進
- ◎ 全国学力・学習状況調査の分析を踏まえた検証改善サイクルの確立
- ◎ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた単元指導計画の充実
- ◎ 幼・小・中・高の連携による外国語教育の充実
- ◎ 授業と家庭が結び付く学習サポートの取組の推進